

学校教育目標

豊かな心と健やかな体を持ち、自ら考え行動する子供を育てる

めざす児童像

かしこく
「自ら考えて行動する子供」

※各学年の自己評価回答「よくできた」「できた」、全体の8割以上をめざす

自ら考えて判断し、表現・行動する力を育てる

- ・学習意欲を高め、学習の習慣化、基礎学力の定着を図る。
- ・児童が考えて判断したり表現したりすることができるような場のある授業を積み重ね、児童が互いに学び合えるようにする。
- ・自分の考えを伝え合い、磨き合って、表現する力を高める。
- ・読書に興味を持ち、たくさんのジャンルの本に親しむことができるようにする。
- ・指示待ちではなく、自ら行動する意欲を育み、望ましい考えや態度を認めながら行動力を高める。

やさしく
「思いやりの心で人と接することのできる子供」

※各学年の自己評価回答「よくできた」「できた」、全体の9割以上をめざす

人とかかわりを通して思いやりの心を育てる

- ・礼儀、挨拶、言葉遣いの指導を通して、人と人とを温かくつなぐコミュニケーションを大事にすることができるようにする。
- ・道徳の時間の充実を図るとともに、学校・学級の環境を整え、豊かな感性を培うようにする。
- ・地域の方をはじめ、校外の方と触れ合う様々な体験を通して、豊かな心情を育てるようにする。

たくましく
「進んで体をきたえる子供」

※各学年の自己評価回答「よくできた」「できた」、全体の9割以上をめざす

健康で活気のある学校生活をつくる

- ・体育の授業やスポーツタイムを通して、体を鍛えられるようにするとともに、あきらめずに挑戦する心を育てる。
- ・歯磨き指導や食育の充実を図り、家庭と連携しながら望ましい生活習慣を身に付けられるようにする。

めざす学校像

学習の楽しさを感じられる学校

- 分かる授業づくり
 - ・対話のある授業
 - ・ICT活用の推進 ・聞く力の向上
- 愛子スタンダードの徹底
 - ・学習習慣・学習ルール
 - ・TCCC
- 読書活動の推進
 - ・読書タイム・ぜひ読み本
 - ・多読賞

心の通い合う学校

- 児童同士の交流活動の実施
 - ・あいさつ運動
- 道徳教育の充実
 - ・道徳の授業
 - ・清潔で整理整頓された環境
- 地域と共に学ぶ活動の推進
 - ・地域学習・森林学習
 - ・防災学習・安全学習

健康を大切にする学校

- 運動の日常化を図る取組の充実
 - ・スポーツタイム・体育の授業
- 食育の推進
 - ・食育の授業
 - ・バランスよく食べる指導
- 歯磨き指導の徹底と充実
 - ・家庭への啓発

協働型学校評価重点目標

●進んで気持ちのよいあいさつができる子供を育てる

●進んで健康な体をつくる子供を育てる